

「四日市港戦略計画 2019～2022」の政策体系及び目標項目等

※上段：目標値、下段括弧書き：現状値

政策	施策・事業	施策事業項目	目標項目	目標値※	主な取組内容
政策1 物流を 支援する 港づくり	施策 101	企業ニーズに対応した港湾サービスの充実	総取扱貨物量	6,400万トン (6,056万トン)	
	事業 10101	港勢の拡大に向けた取組の推進	外貿コンテナ取扱個数	250,000TEU (205,547TEU)	①航路サービスの維持・拡充 ②取扱貨物量の拡大に向けた集荷対策 ③四日市港と背後圏との交通アクセスの整備促進 ④戦略的なポートセールスの実施 ⑤臨港地区における土地利用の促進
	事業 10102	港湾活動の向上に向けた取組の推進	港湾施設（上屋、荷さばき地等）の利用率	86% (84.7%)	①港湾活動支援サービスの提供 ②モーダルシフトの促進 ③LNGバンカリング体制の構築
	施策 102	企業ニーズに対応した港湾施設の充実	公共岸壁における取扱貨物量	1,310万トン (1,224万トン)	
	事業 10201	港湾施設整備の推進	新たに整備に着手した、又は整備が完了した施設数	4施設 (一)	①霞ヶ浦地区南ふ頭の混雑解消及びコンテナターミナルの効率化 ②港内静穏度を向上させる外郭施設の整備 ③バルク貨物への対応能力の強化 ④臨港地区等における土地利用の推進
	事業 10202	港湾施設の維持管理	老朽化対策のための改修が完了した主な施設数	6施設 (一)	①港湾施設の適切な維持管理 ②浚渫土砂受入場所の提供 ③水域施設の適切な管理
政策2 人流を 創出する 港づくり	施策 201	親しまれる港づくりに向けた交流機会の充実	四日市港への来港者数	141,000人 (132,984人)	
	事業 20101	イベント等による賑わいを創出する取組の推進	展望展示室への来訪者数	51,000人 (50,090人)	①四日市地区の賑わいの創出 ②港の魅力にふれる機会の提供 ③ポートビルを拠点とした交流機会の創出 ④緑地空間の利用促進 ⑤情報発信・PRの強化
	事業 20102	客船等の寄港による賑わいを創出する取組の推進	四日市地区での客船や艦船の寄港に伴う来港者数	20,000人 (4,493人)	①客船誘致の推進 ②客船等受入体制の構築 ③客船等受入支援サービスの提供
	施策 202	親しまれる港づくりに向けた交流空間の充実	四日市地区へ誘導するための案内板設置数及び案内が可能となる距離	9基 [2,800m] (一)	
	事業 20201	賑わいを創出する施設整備の推進と維持管理	四日市地区における緑地護岸延長	540m (25m)	①四日市地区の緑地の整備 ②四日市地区の人流の創出 ③賑わいを創出する緑地・公園の適切な維持管理
	事業 20202	客船等の寄港に向けた施設整備の推進	客船等の受入環境が向上した岸壁数	2岸壁 (一)	①客船等を受け入れる施設の機能向上 ②客船等での来港者の受入環境の向上
政策3 地域を 守る 港づくり	施策 301	安全・安心を守る仕組と施設の充実	高潮等の発生時の堤内地への浸水被害を防止した割合	100% (100%)	
	事業 30101	防災・復旧体制の充実に向けた取組の推進	防災訓練等への延べ参加人数	270人 (247人)	①防災体制の充実 ②復旧体制の充実 ③油等の流出事故に備えた対応能力の強化 ④港内の漂流物対策の推進 ⑤保安対策の実施 ⑥港湾区域における適切な水深管理 ⑦特定外来生物の防除 ⑧「水防法」改正に伴う高潮水防強化
	事業 30102	住民や港湾活動を守る施設整備の推進と維持管理	海岸保全施設のうち耐震・耐津波対策済みの延長割合	24% (21%)	①海岸保全施設の整備 ②海岸保全施設の長寿命化と適切な維持管理 ③安全・安心のための港湾施設の適切な維持管理 ④避難誘導施設の充実
	施策 302	環境を守る機会と空間の充実	温室効果ガスの2017年度からの削減量	26t-CO ₂ (一)	
	事業 30201	環境を守る取組の推進	次世代自動車を導入した企業等の数	5団体 (1団体)	①温室効果ガス削減に向けた取組の推進 ②環境意識の啓発 ③水環境の保全、藻場の再生の推進 ④環境負荷低減のためのLNGバンカリングの推進 ⑤環境負荷低減に向けたモーダルシフトの促進 ⑥環境を守るための放置艇対策の推進
	事業 30202	環境を守る施設整備の推進と維持管理	照明をLEDに切り替えた公共荷さばき地の割合	100% (一)	①省エネ・創エネによるエネルギーの低炭素化 ②新たな環境空間の形成 ③環境保全のための緑地・公園の適切な維持管理